

ICT施工 体験学習会 in岐阜県高山市

参加者募集のご案内

中部地方整備局では、中部地方におけるi-Constructionの更なる推進へむけ、これまで培った技術およびノウハウを還元し裾野の拡大をはかりつつ、建設現場における自発的な活動を支援し、建設産業の生産性向上を図ることを目的として、受発注者及び開発者等の関係者が一体となり、技術普及・現場支援・技術研究を行う中部i-Construction研究会を設立し、ICT施工・i-Constructionの普及に取り組んでいるところです。

今回、更なる普及・拡大を図るため、「ICT施工 体験学習会」を企画しました。

是非、この機会にICT施工とはどのようなものかを理解していただくとともに、今後の導入に向けての参考としていただければと思います。

多くの方の参加をお待ちしております。

1. 日時 : 令和 7年 8月 6日(水) 13:30~15:30
※荒天の場合は8月20日(水)に延期
2. 場所 : 岐阜県高山市丹生川町新張地内
令和6年度 中部縦貫西部地区道路建設工事
(発注者: 高山国道事務所 受注者: (株)新井組)
東海北陸自動車道 高山ICより 車で10分程度
3. 対象者 : 建設企業、地方公共団体の職員等
中部i-Construction研究会の会員以外の方も参加していただけます。
4. その他 : 参加費は無料です。
会場受講またはオンライン受講を選択するハイブリット型研修となります。
お車でお越しの方は先着20台までといたします。
服装は、上下作業着、ヘルメット、安全靴等を着用してください。
荒天が予想される場合、8月5日(火)までに中止を決定し、連絡いたします。

【プログラム】

開会挨拶	中部地方整備局/中部i-Construction研究会	13:30~13:35
工事概要説明	高山国道事務所	13:35~13:40
技術概要説明	(株)新井組	13:40~13:45
体験技術 ・レーザーUAVによる3次元起工測量 ・3次元設計データ作成 ・MCバックホウ・MCブルドーザー試乗体験 ・建設機械の遠隔操作体験	中部i-Construction研究会 (株)新井組 (株)飛州コンサルタント 福井コンピュータ(株) 日立建機(株)	13:45~15:15
意見交換会(質疑応答)		15:15~15:25
閉会挨拶	中部地方整備局/中部i-Construction研究会	15:25~15:30

【申し込みはこちらから】

以下のQRコードより、申し込みを行ってください。

1. 申込期限: 令和 7年 7月30日(水) 17:00まで

2. 定員 : 先着50名

3. その他 : 1社様最大2名までとさせていただきます。

定員に達し次第、申込を終了させていただきますので、
申込いただいてもご遠慮いただく場合があります。

ご了承ください。(その場合は、メールにて連絡いたします。)

CPDS配布は、会場受講の方が対象です。

ご希望の方は申込ORコードにてご登録ください。

リンクはこちら <https://forms.cloud.microsoft/r/NF8tQru3K7?origin=lprLink>



【参加申し込みフォーム】

お問い合わせ先

中部i-Construction研究会 事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 施工企画課内

電話 052-953-8180

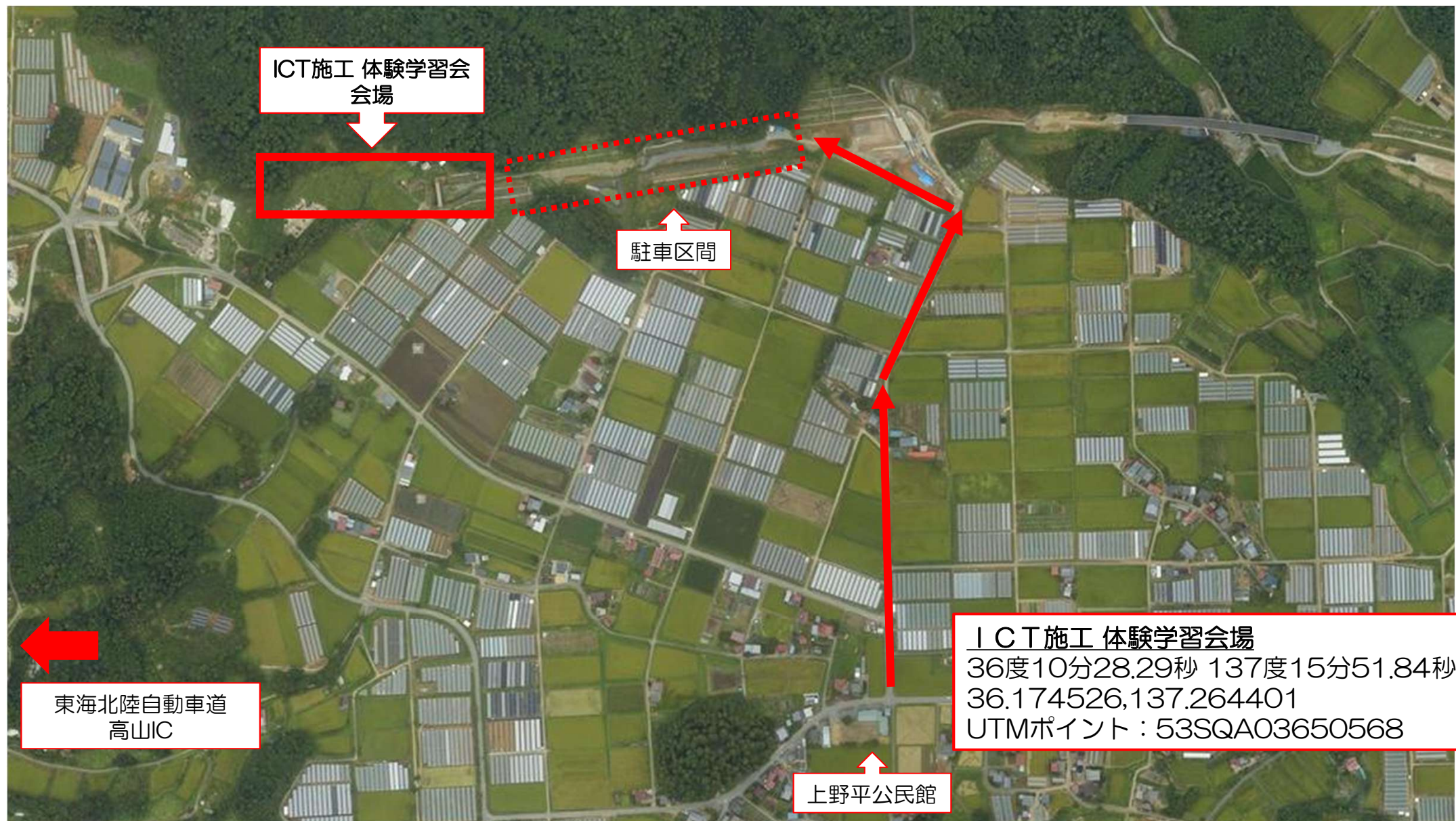
メール cbr-ict@mlit.go.jp

位置図（ICT施工 体験学習会 in岐阜県高山市）

場所：岐阜県高山市丹生川町新張地内

令和6年度 中部縦貫西部地区道路建設工事

(発注者：高山国道事務所 受注者：(株)新井組)



- 中部地方整備局では、中部地方におけるi-Constructionの更なる推進へむけ、これまで培った技術およびノウハウを還元し裾野の拡大をはかりつつ、建設現場における自発的な活動を支援し、建設産業の生産性向上を図ることを目的として、受発注者及び開発者等の関係者が一体となり、技術普及・現場支援・技術研究を行う「中部i-Construction研究会」を設立し、ICT施工・i-Constructionの普及に取り組んでいるところです。
- 更なる普及・拡大を図るため、現場でICT建設機械の操作体験等も可能な「ICT施工 体験学習会」を企画し、岐阜県高山市で開催しました。
- 国・地方自治体の職員、建設企業の社員を対象とし、現地には33名の方に参加いただきました。

概 要

- 日 時：令和7年8月6日(水) 13:30～15:30
- 開催場所：岐阜県高山市丹生川町新張地内
- 主 催 者：中部地方整備局(中部i-Construction研究会)
- 参 加 者：合計 40名
(会場受講：施工業者等26名・国・自治体職員 7名
オンライン受講：国・自治体職員 7名)

【体験学習会カリキュラム】

講義内容	講師	時間
1. 開会挨拶	中部地方整備局／中部i-Construction研究会	13:30～13:35
2. 工事概要説明	高山国道事務所	13:35～13:40
3. 技術概要説明	(株)新井組	13:40～13:45
4. 体験 ・レーザーUAVによる3次元起工測量 ・3次元設計データ作成 ・MCバックホウ・MCブルドーザー ・建設機械の遠隔操作体験	中部i-Construction研究会 福井コンピュータ(株) (株)飛州コンサルタント (株)新井組 日立建機(株)	13:45～15:15
5. 意見交換会		15:15～15:25
6. 閉会挨拶	中部地方整備局／中部i-Construction研究会	15:25～15:30

【受講生の声】

遠隔操作は難しそうという先入観があったが、操作方法が分かりやすく、身近に感じられる工夫が随所に感じられた。

機械の特性、特徴を身をもって体験できることは非常にプラスになった。

【体験の様子】



【建設機械の遠隔操作体験】



【MCブルドーザー操作体験】